

各省における外部評価に関する実態調査について

平成 24 年 7 月 3 日
評価専門調査会事務局

1. 実態調査の趣旨

総合科学技術会議が実施する国家的に重要な研究開発の評価の事後評価結果において、「客観性を十分保つ」という外部評価の目的・役割に照らした場合、外部評価の実施方法に問題があったと判断される案件があった。また、行政刷新会議の「提言型政策仕分け」において「所管官庁から独立した厳格な外部評価を行うべきである。」といった提言も出されている。

こうしたことを踏まえ、①各府省又は独立行政法人で行われている外部評価についてどのような点が課題として考えられるか。②また、外部評価の客観性、公平性等の確保を含め外部評価を実効性のあるものにしていくために、改善又は実施していくべき取組みとしてはどのようなことが考えられるのか等を検討することとする。これに当たり、各省が実施している研究開発事業の外部評価についての実施状況を把握する。

2. 調査対象

- ①「大綱的指針に沿った研究開発評価の実施状況について」(平成 22 年 12 月 9 日 第 84 回評価専門調査会)で調査対象とした研究開発事業(2009 年度若しくは 2010 年度予算額が 10 億円以上のもの、又は、平均単年度予算額が 5 億円以上のもの)。ただし、研究資金制度は除く。
- ②平成 23 年度概算要求における科学・技術関係施策の優先度判定対象事業のうち平成 23 年度概算要求額が 10 億円以上の研究開発事業。ただし、研究資金制度は除く。

事前評価

- ①②のうち、2009 年度～2011 年度に事前評価を実施したもの

中間評価

- ①のうち、2009 年度～2012 年度に中間評価を実施したもの/実施予定のもの

終了時評価

- ①のうち、2009 年度～2012 年度に終了時評価を実施したもの/実施予定のもの

追跡評価

- ①のうち、2009 年度～2012 年度に追跡評価を実施したもの/実施予定のもの

3. 調査結果の概要

評価実施主体(評価事務局)について

- ・評価部署が評価事務局を担当して府省等(省及び独立行政法人)と事業推進主体が評価事務局を担当している府省等に分かれる。
- ・一部の省では、事業推進主体が事務局となる評価と評価担当部署が事務局となる評価の 2 段階で評価が実施されている。

- ・一部の省の一部の事業で法制度上規定されている外部機関で評価を行っているものがあるが、評価をそれ以外の機関に外部委託している事業はない。

評価者の選任について

- ・事業の性格に対応した選任基準については、全ての省等のほとんどの事業で設定され、明文化されているが、一部の省の一部の事業で明文化されていないものもある。
- ・評価のフェーズ間の関係では、ほとんどの省等では①基本的に同じ評価者を選定しているが、一部の省では、事業によって①基本的に同じ評価者を選定する場合と②一部同じ評価者を残しつつ異なる評価者を加えて選定する場合とに分かれる。
- ・事業推進主体が事務局となる評価と評価担当部署が事務局となる評価の２段階で評価を行っている一部の省では、前者については③基本的には異なる評価者を選定し、後者については①基本的に同じ評価者を選定している。
- ・全ての省等の全ての事業について、評価者は公開されている。

評価方法について

- ・評価対象は、省等によって、①研究開発実施主体のみの場合、②研究開発実施主体と事業推進主体の両方の場合、③事業推進主体のみの場合に分かれる。ただし、一部の省では、事業によって、①研究開発実施主体のみの場合と②研究開発実施主体と事業推進主体の両方の場合とに分かれる。
- ・評価の審議方法は、全ての省等のほとんどの事業において、②外部評価者から構成される委員会、検討会等による合議制がとられている。
- ・評価の観点、評価項目・評価基準の設定については、省等によって①評価事務局が設定する場合、②評価者の意見を踏まえて事務局が設定する場合、③評価委員会・検討会が設定する場合とに分かれる。ただし、一部の省では、事業によって、②評価者の意見を踏まえて事務局が設定する場合と③評価委員会・検討会が設定する場合とに分かれる。
- ・自己評価の活用については、事業によって、①研究開発実施主体による自己評価と事業推進主体による自己評価の両方の自己評価を活用する場合、②いずれか片方の自己評価を活用する場合、③いずれの自己評価も活用しない場合とに分かれる。
- ・調査・分析については、かなりの省等で実施されているとしているが、その内容は評価対象からのヒアリングにとどまっている。一方で、一部の省等の一部の事業では、アンケートや文献調査などを行っている。

評価の審議過程の公表について

- ・評価の供した資料及び議事概要は、一方のみの場合を含めるとほとんどの省等のほとんどの事業で公表されているが、一部の事業ではいずれも公表されていないものもある。

評価結果の活用について

- ・ほとんどの省等のほとんどの事業で、①予算等の資源配分への反映、②研究開発の質の向上のための助言等、③施策、政策等の企画立案の改善のいずれか、または複数の内容で評価結果の活用が行われている。

- ・ 評価結果の活用状況のモニタリングの取組みについては、省等によっても分かれるが、一部の省等では事業によっても分かれる。一部の省等では全ての事業でモニタリングを行っている。
- ・ 評価結果の活用状況をモニタリングしている事業でも、事業によって活用状況の評価者への通知や活用状況の公表の有無は分かれるが、一部の省等では全ての事業で評価者への通知と活用状況の公表が行われている。
- ・ 評価結果の活用状況をモニタリングしているほとんどの事業では、評価委員会等によるフォローアップが実施されている。

研究開発事業(研究資金制度は除く)の外部評価の実施状況【事前評価】

府省又は独立行政法人名	研究開発事業名 (研究資金制度は除く)	事業推進主体 (事業推進部署)	評価の実施 時期	評価実施主体 (評価事務局)	評価者の選任			評価方法						評価の審議過程の概要の公表		評価結果の活用							
					事業の性格に対応した選任基準の設定	評価のフェーズ間の関係	評価者の公表	評価対象	評価の審議方法	評価の観点・評価項目・評価基準の設定	研究開発実施主体による自己評価の有無	事業推進主体による自己評価の有無	調査・分析の実施の有無	評価に供した資料の公表	議事概要の公表	評価結果の活用内容				活用状況のモニタリング	評価者への活用状況の通知	活用状況の公表	評価委員会等によるフォローアップ
																予算等の資源配分への反映	研究開発の質の向上のための助言等	施策、政策等の企画立案の改善	その他				
総務省	超高速光エッジノード技術の研究開発	技術政策課研究推進室	2009年	②評価部署	○	①基本的には同じ評価者を選定	○	①研究開発実施主体のみ	②外部評価者から構成される委員会、検討会等による合議制	③評価委員会・検討会等が設定	○	×	○(評価会において評価方法について調査分析を行い、必要に応じて見直しを行う)	○	○	○(必要に応じて予算等の見直し)	○(評価結果を研究開発実施主体にフィードバック等)	○(必要に応じて施策等を検討)	—	×	×	×	×
	最先端のグリーンクラウド基盤構築に向けた研究開発(継続)	電気通信技術システム課データ通信課	2009年																				
	脳の仕組みを活かしたイノベーション創成型研究開発(新規)	技術政策課研究推進室	2010年																				
NICT	ワイヤレスネットワーク技術に関する研究開発	ワイヤレスネットワーク研究所	2011年	②評価部署	○	①基本的には同じ評価者を選定	○	①研究開発実施主体のみ	②外部評価者から構成される委員会、検討会等による合議制	③評価委員会・検討会等が設定	○	×	○(ヒアリングにより定性的な分析を実施)	×	×	○(必要に応じて予算等の見直し)	○(評価結果を研究開発実施主体にフィードバック等)	○(必要に応じて施策等を検討)	—	×	×	×	×
	ネットワークセキュリティ基盤技術の推進(継続)	ネットワークセキュリティ研究所	2011年																				
	先端ICT技術に関する研究開発(継続)	未来ICT研究所	2011年																				
	電磁波計測基盤技術の研究開発(継続)	電磁波計測研究所	2011年																				
	新世代通信網テストベッド(JGN-X)構築事業(新規)	テストベッド研究開発推進センター	2011年																				
文部科学省 独立行政法人 日本学術振興会	最先端研究基盤事業	・内閣府政策統括官(科学技術政策・イノベーション担当)付 ・文部科学省振興企画課学術企画室 ・日本学術振興会研究事業部研究事業課	2010	①事業推進主体(文部科学省)	○(明文化している)	—	○	①研究開発実施主体のみ	③その他(有識者ヒアリング結果を踏まえ、文部科学省政務三役及び有識者による全体評価の実施)	④その他(研究者からの意見募集結果等を踏まえ、文部科学省が設定)	×	○	○(文部科学省において、選定基準や支援対象等について研究者から広く意見募集を行うとともに、日本学術会議との意見交換を行う等、事業選定に当たっての調査を実施)	×	×	○(事前評価結果を選定に反映)	○(各事業の選定理由を、選定基準ごとに公表)	×	○	×	×	×	
文部科学省	Bファクトリー加速器の高度化による新しい物理法則の探求(継続)	基盤研究課量子放射線研究推進室	2010	①事業推進主体	×				②外部評価者から構成される委員会、検討会等による合議制	③評価委員会・検討会等が設定			○(評価に必要な情報の収集)				×			×			
	革新的ハイパフォーマンス・コンピューティング・インフラの構築(うち戦略プログラム)(旧:次世代スーパーコンピュータ戦略プログラム)	情報課	2009		○(明文化している)			②研究開発実施主体と事業推進主体(推進体制、事業全体のマネジメント等)の両方		○	○(各分野の専門家である委員等からヒアリング)		○	○	○(次年度以降の予算要求に反映)	○(評価実施主体の助言等を事業運営等に活用)	○(実施主体にて実施内容の見直し等を適宜行っている)	○		○	○	○	

研究開発事業(研究資金制度は除く)の外部評価の実施状況【事前評価】

府省又は独立行政法人名	研究開発事業名 (研究資金制度は除く)	事業推進主体 (事業推進部署)	評価の実施 時期	評価実施主体 (評価事務局)	評価者の選任			評価対象	評価方法					評価の審議過程		評価結果の活用											
					事業の性格に対応した選任基準の設定	評価のフェーズ間の関係	評価者の公表		評価の審議方法	評価の観点、評価項目・評価基準の設定	研究開発実施主体による自己評価の有無	事業推進主体による自己評価の有無	調査・分析の実施の有無	評価に供した資料の公表	議事概要の公表	評価結果の活用内容				活用状況のモニタリング	評価者への活用状況の通知	活用状況の公表	評価委員会等によるフォローアップ				
																予算等資源配分への反映	研究開発の質の向上のための助言等	施策、政策等の企画立案の改善	その他								
文部科学省	橋渡し研究加速ネットワークプログラム	ライフサイエンス課	2011	①事業推進主体	○(明文化している)	-	○	②研究開発実施主体と事業推進主体(推進体制、事業全体のマネジメント等)の両方	②外部評価者から構成される委員会、検討会等による合議制	③評価委員会・検討会等が設定	×	×	○(事業の評価委員会または審議会による報告書のとりまとめ)	○	○(次年度以降の予算要求または資源配分方針決定に活用)	○(評価実施主体の助言等を事業運営等に活用)	○(評価実施主体の助言等を施策・政策立案に活用)		×			×					
	次世代がん研究戦略推進プロジェクト(新規)	研究振興戦略官付	2011																								×
	地震・津波観測システム(第Ⅱ期)	地震・防災研究課	2009										○(評価委員によるヒアリング等。)		○(次年度(以降)の予算要求に反映)		○(実施体制の見直し)	×	○	×	×	○					
	大学発グリーンイノベーション創出事業	環境エネルギー課	2010		○(明文化していないが設定している。具体的な方法:環境エネルギー分野に関する専門的知見を有すること)					×	○	○(文献調査を実施)	×	×	×	×	×	×	×							×	

研究開発事業(研究資金制度は除く)の外部評価の実施状況【事前評価】

府省又は独立行政法人名	研究開発事業名 (研究資金制度は除く)	事業推進主体 (事業推進部署)	評価の実施 時期	評価実施主体 (評価事務局)	評価者の選任			評価方法						評価の審議過程の公表		評価結果の活用							
					事業の性格に対応した選任基準の設定	評価のフェーズ間の関係	評価者の公表	評価対象	評価の審議方法	評価の観点、評価項目・評価基準の設定	研究開発実施主体による自己評価の有無	事業推進主体による自己評価の有無	調査・分析の実施の有無	評価に供した資料の公表	議事概要の公表	評価結果の活用内容				活用状況のモニタリング	評価者への活用状況の通知	活用状況の公表	評価委員会等によるフォローアップ
																予算等資源配分への反映	研究開発の質の向上のための助言等	施策、政策等の企画立案の改善	その他				
宇宙航空研究開発機構 (JAXA)	はやぶさ2プロジェクト	宇宙開発利用課	2010	①事業推進主体	○(明文化していないが設定している。具体的な方法:宇宙分野に関する専門的知見を有すること)	-	○	②研究開発実施主体と事業推進主体(推進体制、事業全体のマネジメント等)の両方	②外部評価者から構成される委員会、検討会等による合議制	③評価委員会・検討会等が設定	○	○	○(評価項目としてシステム選定及び基本設計要求、開発計画(スケジュール、資金計画、実施体制等)、リスク管理等の項目を設定しており、研究開発実施主体が調査・分析したデータを会議の場で提示してもらっている)	○	○	○(次年度以降の予算要求に反映)	○(委員からの各助言をその後の研究開発活動へ活用)	○(本事業の計画案の改善・見直しに活用)	×	○	○	○	○
農林水産省	地域活性化のためのバイオマス利用技術の開発	研究開発官(環境)室	2010年度 2009年度	②評価部署	○	①基本的には同じ評価者を選定	○	②研究開発実施主体と事業推進主体(推進体制、事業全体のマネジメント等)の両方	②外部評価者から構成される委員会、検討会等による合議制	①評価事務局が設定	×	○	○外部評価者によるヒアリングを実施	○	○	○評価結果を踏まえ、概算要求に反映	○評価結果を踏まえ、研究課題及びその計画の見直し又は中止等を検討	○評価結果を踏まえ、研究課題及びその計画の見直し又は中止等を検討	×	○(2011年度以降)	○(2011年度以降)	×	○(2011年度以降)
	新農業展開ゲノムプロジェクト	研究開発官(食の安全、基礎・基盤)室	2010年度																				
	気候変動に対応した循環型食料生産等の確立のための技術開発(旧:農林水産分野における地球温暖化対策のための緩和及び適応技術の開発)	研究開発官(環境)室	2011年度 2010年度 2009年度																				

研究開発事業(研究資金制度は除く)の外部評価の実施状況【事前評価】

府省又は独立行政法人名	研究開発事業名 (研究資金制度は除く)	事業推進主体 (事業推進部署)	評価の実施 時期	評価実施主体 (評価事務局)	評価者の選任			評価方法							評価の審議過程の公表		評価結果の活用						
					事業の性格に 対応した 選任基準 の設定	評価の フェーズ 間の関係	評価 者の 公表	評価対象	評価の審議 方法	評価の観点、評価 項目・評価 基準の 設定	研究開発 実施主体 による自 己評価 の有無	事業推進 主体による自 己評価 の有無	調査・分析 の実施の有 無	評価に供した 資料の公表	議事概要の公表	評価結果の活用内容 予算等 の資源配 分の反映	研究開発 の向上の ための助 言等	施策、政 策等の企 画立案の 改善	その他	活用状 況のモニ タリング	評価者 への活用 状況の通 知	活用状 況の公表	評価委員 会等による フォロー アップ
経済産業省	ノーマリーオフコンピューティング基盤技術 開発(新規)	情報通信機器 課	2010年度	①事業推進主体	○	③基本的 には異なる 評価者を選 定	○	③その他 (事業推進 主体)	①個別に外 部評価者か ら意見を聴 取	①評価事 務局が設 定	×	×	×	○	○	○ (評価結 果も活用 しつつ実 施)	○ (評価結 果も活用 しつつ実 施)	○ (評価結 果も活用 しつつ実 施)	×	○	○	○	○
			2010年度	②評価部署		①基本的 には同じ 評価者を選 定			②外部評価 者から構成 される委員 会、検討会 等による合 議制														
	海洋エネルギー技術研究開発	資工庁省新部 新エネ対策課	2010年度	①経産省事業推 進主体		③基本的 には異なる 評価者を選 定			①個別に外 部評価者か ら意見を聴 取														
			2010年度	②経産省評価部 署		①基本的 には同じ 評価者を選 定			②外部評価 者から構成 される委員 会、検討会 等による合 議制														
	新エネルギー系統対策蓄電システム技術 開発	資工庁省新部 新エネ対策課	2010年度	①経産省事業推 進主体		③基本的 には異なる 評価者を選 定			①個別に外 部評価者か ら意見を聴 取														
			2010年度	②経産省評価部 署		①基本的 には同じ 評価者を選 定			②外部評価 者から構成 される委員 会、検討会 等による合 議制														
	グリーンセンサ統合制御システム実証プロ ジェクト	研究開発課	2010年度	①事業推進主体		③基本的 には異なる 評価者を選 定			①個別に外 部評価者か ら意見を聴 取														
			2010年度	②評価部署		①基本的 には同じ 評価者を選 定			②外部評価 者から構成 される委員 会、検討会 等による合 議制														

研究開発事業(研究資金制度は除く)の外部評価の実施状況【事前評価】

府省又は独立行政法人名	研究開発事業名 (研究資金制度は除く)	事業推進主体 (事業推進部署)	評価の実施 時期	評価実施主体 (評価事務局)	評価者の選任			評価方法							評価の審議過程の概要の公表	評価結果の活用								
					事業の性格に対応した選任基準の設定	評価のフェーズ間の関係	評価者の公表	評価対象	評価の審議方法	評価の観点、評価項目・評価基準の設定	研究開発実施主体による自己評価の有無	事業推進主体による自己評価の有無	調査・分析の実施の有無	評価に供した資料の公表		評価結果の活用内容 予算等資源配分への反映	研究開発の向上のための助言等	施策、政策等の企画立案の改善	その他	活用状況のモニタリング	評価者への活用状況の通知	活用状況の公表	評価委員会等によるフォローアップ	
経済産業省	次世代型双方向通信出力制御実証事業	電力基盤整備課	2010年度	①事業推進主体	○	③基本的には異なる評価者を選定	③その他(事業推進主体)	①個別に外部評価者から意見を聴取	①評価事務局が設定	×	×	×	○	○	○(評価結果も活用しつつ実施)	○(評価結果も活用しつつ実施)	○(評価結果も活用しつつ実施)	×	○	○	○	○		
			2010年度	②評価部署																			①基本的には同じ評価者を選定	②外部評価者から構成される委員会、検討会等による合議制
	幹細胞実用化に向けた評価基盤技術開発プロジェクト(新規)	生物化学産業課	2010年度	①事業推進主体																			③基本的には異なる評価者を選定	①個別に外部評価者から意見を聴取
			2010年度	②評価部署																			①基本的には同じ評価者を選定	②外部評価者から構成される委員会、検討会等による合議制
	環境・医療分野の国際研究開発・実証プロジェクト(うち医療機器分野)	医療・福祉機器産業室	2010年度	①事業推進主体																			③基本的には異なる評価者を選定	①個別に外部評価者から意見を聴取
			2010年度	②評価部署																			①基本的には同じ評価者を選定	②外部評価者から構成される委員会、検討会等による合議制
環境省	子どもの健康と環境に関する全国調査(エコチル調査)	環境保健部環境安全課環境リスク評価室	2010年9月	①事業推進主体(エコチル調査企画評価委員会)	○	①基本的には同じ評価者を選定	○	②研究開発実施主体と事業推進主体(推進体制、事業全体のマネージメント等)の両方	②外部評価者から構成される委員会、検討会等による合議制	②評価者の意見を踏まえて評価事務局が設定	○	○	×	○	○	×	×	×	×	×	○			

研究開発事業(研究資金制度は除く)の外部評価の実施状況【中間評価】

府省又は独立行政法人名	研究開発事業名 (研究資金制度は除く)	事業推進主体 (事業推進部署)	評価の実施時期	評価実施主体 (評価事務局)	評価者の選任			評価方法					評価の審議過程の公表		評価結果の活用														
					事業の性格 に対応した 選任基準の 設定	評価のフェーズ間の関係	評価者の公表	評価対象	評価の審議方法	評価の観点・評価項目・評価基準の設定	研究開発実施主体による自己評価の有無	事業推進主体による自己評価の有無	調査・分析の実施の有無	評価に供した資料の公表	議事概要の公表	評価結果の活用内容				活用状況のモニタリング	評価者への活用状況の通知	活用状況の公表	評価委員会等によるフォローアップ						
NICT	最先端の研究開発テストベッドネットワークの構築	連携研究部門産学連携グループ、 連携研究部門テストベッド企画戦略グループ	2009年	②評価部署	○	①基本的には同じ評価者を選定	○	①研究開発実施主体のみ	②外部評価者から構成される委員会、検討会等による合議制	③評価委員会・検討会等が設定	○	×	○(ヒアリングにより定性的な分析を実施)	×	×	○(必要に応じて予算等の見直し)	○(評価結果を研究開発実施主体にフィードバック等)	○(必要に応じて施策等を検討)	—	×	×	×	×						
		2010年																											
文部科学省	革新的ハイパフォーマンス・コンピューティング・インフラの構築(うちシステム開発、施設整備、及びグランドチャレンジアプリケーション開発)(旧:最先端・高性能汎用スーパーコンピュータの開発利用)	情報課	2009	①事業推進主体	○(明文化している)	①基本的には同じ評価者を選定	○	②研究開発実施主体と事業推進主体(推進体制、事業全体のマネジメント等)の両方		③評価委員会・検討会等が設定	○	○	○(各分野の専門家である委員等からヒアリング)	○	○	○(次年度以降の予算要求に反映。)	○(評価実施主体の助言等を事業運営等に活用)	○(研究課題や取組の再編成、研究チーム間の運営改善に努めている。)	×	○		○	○						
	光・量子科学研究拠点形成に向けた基盤技術開発	基盤研究課 量子放射線研究推進室	2010													②一部同じ評価者を残しつつ異なる評価者を加えて選定	①研究開発実施主体のみ	②外部評価者から構成される委員会、検討会等による合議制						×	○(評価に必要な情報の収集)		○(次年度以降の予算要求に反映)	○(施設整備や利用技術の向上等についてコメント)	○(評価結果を次年度の計画等に反映)
	ナノテクノロジー・ネットワーク	基盤研究課 ナノテクノロジー・材料開発推進室	2009			○(明文化していないが設定している。具体的な方法:ナノテク・材料分野の有識者を評価者に含むこと。)																		②評価者の意見を踏まえて評価事務局が設定	○	○(利用者アンケート及び評価対象者からのヒアリング)	×	×	○(予算要求)
	再生医療の実現化プロジェクト(Ⅱ期)	ライフサイエンス課	2010			○(明文化している)										①基本的には同じ評価者を選定	②研究開発実施主体と事業推進主体(推進体制、事業全体のマネジメント等)の両方	③評価委員会・検討会等が設定						×	○(事業の評価委員会または審議会による報告書のとりまとめ)	○	○	○(次年度以降の予算要求または資源配分方針決定に活用)	○(評価実施主体の助言等を事業運営等に活用)

研究開発事業(研究資金制度は除く)の外部評価の実施状況【中間評価】

府省又は独立行政法人名	研究開発事業名 (研究資金制度は除く)	事業推進主体 (事業推進部署)	評価の実施時期	評価実施主体 (評価事務局)	評価者の選任			評価方法					評価の審議過程の公表		評価結果の活用											
					事業の性格に対応した選任基準の設定	評価のフェーズ間の関係	評価者の公表	評価対象	評価の審議方法	評価の観点・評価項目・評価基準の設定	研究開発実施主体による自己評価の有無	事業推進主体による自己評価の有無	調査・分析の実施の有無	評価に供した資料の公表	議事概要の公表	評価結果の活用内容				活用状況のモニタリング	評価者への活用状況の通知	活用状況の公表	評価委員会等によるフォローアップ			
																予算等の資源配分への反映	研究開発の質の向上のための助言等	施策・政策等の企画立案の改善	その他							
文部科学省	個人の遺伝情報に応じた医療の実現プロジェクト(第2期)(テラーメイド医療実現化プロジェクト)	研究振興戦略官付	2010	①事業推進主体	○(明文化している)	①基本的には同じ評価者を選定	○	②研究開発実施主体と事業推進主体(推進体制、事業全体のマネジメント等)の両方	③評価委員会・検討会等が設定	×	○	○(事業の評価委員会または審議会による報告書のとりまとめ)	○	○	○(次年度以降の予算要求または資源配分方針決定に活用)	○(評価実施主体の助言等を事業運営等に活用)	○(評価実施主体の助言等を施策・政策立案に活用)	×	×	×	×	×	×			
	首都直下地震防災・減災特別プロジェクト	地震・防災研究課	2010									○(評価委員によるヒアリング等。)				○(次年度(以降)の予算要求に反映)			○(実施体制の見直し)				○	×	×	○
	21世紀気候変動予測革新プログラム	環境エネルギー課	2009		○(明文化していないが設定している。具体的な方法:気候変動に関する専門的知見を有すること)	②一部同じ評価者を残しつつ異なる評価者を加えて選定						②評価者の意見を踏まえて評価事務局が設定			×	×	○(次年度の予算要求に反映)		×				×	×	×	×
海洋研究開発機構	地球環境変動研究	海洋地球課	2009	③一法制度上規定された外部機関(独法評価委員会海洋研究開発機構部会)	○(明文化していないが設定している。具体的な方法:海洋分野の有識者を評価者を含むこと。)	②一部同じ評価者を残しつつ異なる評価者を加えて選定	○	①研究開発実施主体のみ	②外部評価者から構成される委員会、検討会等による合議制	○	×	○(機構ヒアリング等)	○	×	○(重点的に取り組む研究開発課題を設定し予算要求に反映している。)	○(研究プログラムや研究チーム間の連携強化に努めている。)	○(社会への還元を意識した「長期ビジョン」を策定している。)	×	○	○	×	○				
人間文化研究機構総合地球環境学研究所	地球環境研究の促進	学術機関課	毎年実施	①事業推進主体	○(明文化している)	①基本的には同じ評価者を選定						○(各分野の専門家である委員によりプロジェクトの進捗状況・成果についてヒアリングを行っている。)			×		○(概算要求への反映を行っている。)						○(進捗状況を確認し、課題・留意事項へコメント)	×		
宇宙航空研究開発機構(JAXA)	陸域観測技術衛星2号(ALOS-2)プロジェクト	宇宙利用推進室	2009		○(明文化していないが設定している。具体的な方法:宇宙分野に関する専門的知見を有すること)	①基本的には同じ評価者を選定						○(評価項目としてシステム選定及び基本設計要求、開発計画(スケジュール、資金計画、実施体制等)、リスク管理等の項目を設定しており、研究開発実施主体が調査・分析したデータを会議の場で提示してもらっている)			○	○	○(次年度以降の予算要求に反映)						○(委員からの各助言をその後の研究開発活動へ活用)	○(本事業の継続判断に活用)		

研究開発事業(研究資金制度は除く)の外部評価の実施状況【中間評価】

府省又は独立行政法人名	研究開発事業名 (研究資金制度は除く)	事業推進主体 (事業推進部署)	評価の実施 時期	評価実施主体 (評価事務局)	評価者の選任			評価方法					評価の審議過程の公表		評価結果の活用								
					事業の性格 に対応した 選任基準の 設定	評価のフェーズ間の関係	評価者の公表	評価対象	評価の審議方法	評価の観点、評価項目・評価基準の設定	研究開発実施主体による自己評価の有無	事業推進主体による自己評価の有無	調査・分析の実施の有無	評価に供した資料の公表	議事概要の公表	評価結果の活用内容				活用状況のモニタリング	評価者への活用状況の通知	活用状況の公表	評価委員会等によるフォローアップ
日本原子力研究開発機構	高レベル放射性廃棄物処分研究開発	原子力課	2009	③ー1法制度上規定された外部機関(独法評価委員会日本原子力研究開発機構部会)	○(明文化していないが設定している。具体的な方法:原子力分野や会計に関する専門的知見を有すること)	②一部同じ評価者を残しつつ異なる評価者を加えて選定	○	①研究開発実施主体のみ	②外部評価者から構成される委員会、検討会等による合議制	③評価委員会・検討会等が設定	○	×	○(機構ヒアリング等)	×	○	○(次年度以降の予算要求に反映)	○(評価実施主体の助言等を事業運営等に活用)	×	×	○	○	○	○
厚生労働省	厚生労働科学研究費補助金(公募以外)	大臣官房厚生科学課	毎年	①事業推進主体	○(明文化していないが設定している:厚生労働省の科学研究開発に関する専門的知見を有すること)	④(事前評価は実施なし)	○	①研究開発実施主体のみ	②外部評価者から構成される委員会、検討会等による合議制	①評価事務局が設定	×	○	○(論文、発表、特許出願数等を調査)	○	○	○(概算要求に適宜反映)	○(厚生科学審議会科学技術部会における方針決定に活用)	○(厚生科学審議会科学技術部会における方針決定に活用)	×	-	-	-	-
農林水産省	動物ゲノムを活用した新市場創出のための技術開発 (旧:アグリ・ゲノム研究の総合的な推進)	研究開発官(食の安全、基礎・基盤)室	2010年度	②評価部署	○	①基本的には同じ評価者を選定	○	②研究開発実施主体と事業推進主体(推進体制、事業全体のマネージメント等)の両方	②外部評価者から構成される委員会、検討会等による合議制	①評価事務局が設定	×	○	○外部評価者によるヒアリングを実施	○	○	○評価結果を踏まえ、投入する予算規模又は配分を見直し	○評価結果を踏まえ、研究課題及びその計画の見直し又は中止等を検討	○評価結果を踏まえ、研究課題及びその計画の見直し又は中止等を検討	×	○(2012年度以降)	○(2012年度以降)	×	○(2012年度以降)
	新農業展開ゲノムプロジェクト	2010年度																					
	気候変動に対応した循環型食料生産等の確立のための技術開発 (旧:農林水産分野における地球温暖化対策のための緩和及び適応技術の開発)	研究開発官(環境)室	2011年度																				
経済産業省	日米エネルギー環境技術研究・標準化協力事業	国際室	2012年度	①事業推進主体	○	③基本的には異なる評価者を選定	○	②研究開発実施主体と事業推進主体(推進体制、事業全体のマネージメント等)の両方	②外部評価者から構成される委員会、検討会等による合議制	①評価事務局が設定	○	×	○アンケート、ヒアリング等	○	○	○評価結果も活用しつつ実施	○評価結果も活用しつつ実施	○評価結果も活用しつつ実施	×	○	○	○	○
			2012年度	②評価部署		①基本的には同じ評価者を選定																	
	革新的次世代石油精製等技術開発事業	石油精製備蓄課	2010年度	①事業推進主体		③基本的には異なる評価者を選定		③その他(事業推進主体)	×	×	○	○											
			2010年度	②評価部署		①基本的には同じ評価者を選定																	

研究開発事業(研究資金制度は除く)の外部評価の実施状況【中間評価】

府省又は独立行政法人名	研究開発事業名 (研究資金制度は除く)	事業推進主体 (事業推進部署)	評価の実施時期	評価実施主体 (評価事務局)	評価者の選任			評価方法						評価の審議過程の公表		評価結果の活用																																			
					事業の性格に対応した選任基準の設定	評価のフェーズ間の関係	評価者の公表	評価対象	評価の審議方法	評価の観点・評価項目・評価基準の設定	研究開発実施主体による自己評価の有無	事業推進主体による自己評価の有無	調査・分析の実施の有無	評価に供した資料の公表	議事概要の公表	評価結果の活用内容 予算等の資源配分への反映	研究開発の質の向上のための助言等	施策、政策等の企画立案の改善	その他	活用状況のモニタリング	評価者への活用状況の通知	活用状況の公表	評価委員会等によるフォローアップ																												
経済産業省	高効率ガスタービン実用化技術開発	電力基盤整備課	2010年度	①事業推進主体	○	③基本的には異なる評価者を選定	○	③その他(事業推進主体)	②外部評価者から構成される委員会、検討会等による合議制	①評価事務局が設定	×	×	○	○	○(評価結果も活用しつつ実施)	○(評価結果も活用しつつ実施)	○(評価結果も活用しつつ実施)	×	○	○	○	○																													
			2010年度	②評価部署		①基本的には同じ評価者を選定																	○(アンケート、ヒアリング、事例調査等)																												
	戦略的基盤技術高度化支援事業	中小企業庁経営支援部創業・技術課	2011年度	①事業推進主体		③基本的には異なる評価者を選定						①基本的には同じ評価者を選定											×	○(アンケート、ヒアリング、事例調査等)																											
			2011年度	②評価部署		①基本的には同じ評価者を選定																																													
	企業・個人の情報セキュリティ対策促進事業	情報セキュリティ政策室	2010年度	①事業推進主体		③基本的には異なる評価者を選定						×											○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○															
	石油資源遠隔探知技術の研究開発	宇宙産業室	2011年度	①事業推進主体		③基本的には異なる評価者を選定																																													
			2011年度	②評価部署		①基本的には同じ評価者を選定																																													
	メタンハイドレート開発促進事業	石油・天然ガス課	2011年度	①事業推進主体		③基本的には異なる評価者を選定					○																																								
			2011年度	②評価部署		①基本的には同じ評価者を選定																																													
	炭素繊維複合材成形技術開発	航空機武器宇宙産業課	2012年度	①事業推進主体		③基本的には異なる評価者を選定					×																																								
			2012年度	②評価部署		①基本的には同じ評価者を選定																																													
	二酸化炭素削減技術実証試験事業	地球環境連携・技術室	2011年度	①事業推進主体		③基本的には異なる評価者を選定					×																																								
			2011年度	②評価部署		①基本的には同じ評価者を選定																															×														

研究開発事業(研究資金制度は除く)の外部評価の実施状況【中間評価】

府省又は独立行政法人名	研究開発事業名 (研究資金制度は除く)	事業推進主体 (事業推進部署)	評価の実施 時期	評価実施主体 (評価事務局)	評価者の選任			評価方法						評価の審議過程の公表		評価結果の活用																						
					事業の性格 に対応した 選任基準の 設定	評価のフェーズ間の関係	評価者の 公表	評価対象	評価の審議方法	評価の観点・評価項目・評価基準の設定	研究開発実施主体による自己評価の有無	事業推進主体による自己評価の有無	調査・分析の実施の有無	評価に供した資料の公表	議事概要の公表	評価結果の活用内容				活用状況のモニタリング	評価者への活用状況の通知	活用状況の公表	評価委員会等によるフォローアップ															
																予算等の資源配分への反映	研究開発の質の向上のための助言等	施策、政策等の企画立案の改善	その他																			
経済産業省	使用済燃料再処理事業高度化補助金	原子力立地・核燃料サイクル産業課	2012年度	①事業推進主体	○	④その他 (フェーズ間に関係なく適任者を選定) ①基本的には同じ評価者を選定	○	③その他 (事業推進主体)	①評価事務局が設定	×	×	×	○	○	○(評価結果も活用しつつ実施)	○(評価結果も活用しつつ実施)	○(評価結果も活用しつつ実施)	×	○	○	○	○																
			2012年度	②評価部署																																		
	地層処分技術調査等委託費	放射性廃棄物等対策室	2010年	①事業推進主体				③基本的には異なる評価者を選定															②研究開発実施主体と事業推進主体(推進体制、事業全体のマネジメント等)の両方															
			2010年	②評価部署				①基本的には同じ評価者を選定																														
	戦略的原子力技術利用高度化推進費補助金	原子力政策課	2010年度	①事業推進主体				③基本的には異なる評価者を選定							③その他 (事業推進主体)																○							
			2010年度	②評価部署				①基本的には同じ評価者を選定																							○評価結果も活用しつつ実施							

研究開発事業(研究資金制度は除く)の外部評価の実施状況【中間評価】

府省又は独立行政法人名	研究開発事業名 (研究資金制度は除く)	事業推進主体 (事業推進部署)	評価の実施時期	評価実施主体 (評価事務局)	評価者の選任			評価方法					評価の審議過程の公表		評価結果の活用								
					事業の性格 に対応した 選任基準の 設定	評価のフェーズ間の関係	評価者の公表	評価対象	評価の審議方法	評価の観点、評価項目・評価基準の設定	研究開発実施主体による自己評価の有無	事業推進主体による自己評価の有無	調査・分析の実施の有無	評価に供した資料の公表	議事概要の公表	評価結果の活用内容				活用状況のモニタリング	評価者への活用状況の通知	活用状況の公表	評価委員会等によるフォローアップ
																予算等の資源配分への反映	研究開発の質の向上のための助言等	施策、政策等の企画立案の改善	その他				
NEDO	ヒト幹細胞産業応用促進基盤技術開発	バイオテクノロジー・医療技術部(製造産業局生物化学産業課)	2011年	②評価部署	○	②一部同じ評価者を残しつつ異なる評価者を加えて選定	○	②研究開発実施主体と事業推進主体(推進体制、事業全体のマネージメント等)の両方	②外部評価者から構成される委員会、検討会等による合議制	③評価委員会・検討会等が設定	○	○	×	○	○	○翌年度以降の予算配分に反映	○実施方針・実施計画書等へ反映	○基本計画等へ反映	○評価により得られた知見をマネジメントガイドラインに蓄積・活用	○	○	○	○
	次世代ロボット知能化技術開発プロジェクト	技術開発推進部(製造産業局産業機械課)	2009年度																				
	次世代大型有機ELディスプレイ基盤技術の開発(グリーンITプロジェクト)	電子・材料・ナノテクノロジー部(商務情報政策局情報通信機器課)	2010年																				
	グリーンネットワーク・システム技術研究開発プロジェクト(グリーンITプロジェクト)	省エネルギー部(商務情報政策局情報通信機器課)	2010年																				
	新エネルギー技術研究開発(革新的太陽光発電技術研究開発)	新エネルギー部(資工庁省新部新エネ対策課)	2010年、2012年																				
	次世代蓄電システム実用化戦略的技術開発(次世代自動車用高性能蓄電システム技術開発)	スマートコミュニティ部(資工庁省新部新エネ対策課)	2009年																				
	環境調和型製鉄プロセス技術開発	環境部(製造産業局鉄鋼課製鉄企画室)	2010年																				
国土交通省	革新的な船舶の省エネルギー技術の研究開発	海事局安全・環境政策課・船舶産業課	毎年度末	②評価部署	○	①基本的には同じ評価者を選定	○	①研究開発実施主体のみ	②外部評価者から構成される委員会、検討会等による合議制	②評価者の意見を踏まえて評価事務局が設定	×	×	×	×	×	○・事業の継続・中止判断に活用・計画(予算額・実施体制等)の見直しに活用	○評価の際、委員により助言を行う	○政策(全体の予算額、内容等)の見直しに活用	×	×	×	×	×

研究開発事業(研究資金制度は除く)の外部評価の実施状況【終了時評価】

府省又は独立行政法人名	研究開発事業名 (研究資金制度は除く)	事業推進主体 (事業推進部署)	評価の実施 時期	評価実施主体 (評価事務局)	評価者の選任			評価方法					評価の審議過程の公表		評価結果の活用									
					事業の性格に対応した選任基準の設定	評価のフェーズ間の関係	評価者の公表	評価対象	評価の審議方法	評価の観点、評価項目・評価基準の設定	研究開発実施主体による自己評価の有無	事業推進主体による自己評価の有無	調査・分析の実施の有無	評価に供した資料の公表	議事概要の公表	評価結果の活用内容				活用状況のモニタリング	評価者への活用状況の通知	活用状況の公表	評価委員会等によるフォローアップ	
																予算等の資源配分への反映	研究開発の質の向上のための助言等	施策、政策等の企画立案の改善	その他					
総務省	次世代バックボーンに関する研究開発	電気通信技術システム課	2010年	②評価部署	○	①基本的には同じ評価者を選定	○	①研究開発実施主体のみ	②外部評価者から構成される委員会、検討会等による合議制	③評価委員会・検討会等が設定	○	×	○(評価会において評価方法について調査分析を行い、必要に応じて見直しを行う)	○	○	○(必要に応じて予算等の見直し)	○(評価結果を研究開発実施主体にフィードバック等)	○(必要に応じて施策等を検討)	—	×	×	×	×	×
	情報漏えい対策技術の研究開発	情報流通振興課 情報セキュリティ対策室	2010年																					
	ユビキタス・プラットフォーム技術の研究開発	技術政策課研究推進室	2011年																					
	超高速光エッジノード技術の研究開発	技術政策課研究推進室	2012年																					
	準天頂衛星システムの研究開発	宇宙通信政策課	2012年																					
	異種無線システム協調制御による周波数有効利用技術の研究開発	移動通信課	2012年																					
NICT	フォトニックネットワーク技術に関する研究開発	新世代NW研究センター(超高速フォトニックネットワークグループ)	2010年	②評価部署	○	①基本的には同じ評価者を選定	○	①研究開発実施主体のみ	②外部評価者から構成される委員会、検討会等による合議制	③評価委員会・検討会等が設定	○	×	○ (ヒアリングにより定性的な分析を実施)	×	×	○ (必要に応じて予算等の見直し)	○ (評価結果を研究開発実施主体にフィードバック等)	○ (必要に応じて施策等を検討)	—	×	×	×	×	×
	次世代ネットワーク(NGN)基盤技術の研究開発	新世代NW研究センター(ネットワークアーキテクチャグループ、新世代ネットワーク研究センター推進室)	2010年																					
	最先端の研究開発テストベッドネットワークの構築	連携研究部門 産学連携グループ、 連携研究部門 テストベッド企業連携推進室	2011年																					
	無線ネットワーク技術に関する研究開発	新世代ワイヤレス研究センター	2010年																					
	ユニバーサルコミュニケーション基盤領域の研究開発	知識創成コミュニケーション研究センター、ユニバーサルメディア研究センター	2010年																					
	情報セキュリティ技術に関する研究開発	情報通信セキュリティ研究センター	2010年																					
	宇宙・地球環境に関する研究開発	電磁波計測研究センター	2010年																					
	高度衛星通信技術に関する研究開発	ワイヤレスセンター(宇宙通信G)	2010年																					

研究開発事業(研究資金制度は除く)の外部評価の実施状況【終了時評価】

府省又は独立行政法人名	研究開発事業名 (研究資金制度は除く)	事業推進主体 (事業推進部署)	評価の実施 時期	評価実施主体 (評価事務局)	評価者の選任			評価方法						評価の審議過程の公表		評価結果の活用										
					事業の性格に対応した選任基準の設定	評価のフェーズ間の関係	評価者の公表	評価対象	評価の審議方法	評価の観点・評価項目・評価基準の設定	研究開発実施主体による自己評価の有無	事業推進主体による自己評価の有無	調査・分析の実施の有無	評価に供した資料の公表	議事概要の公表	評価結果の活用内容				活用状況のモニタリング	評価者への活用状況の通知	活用状況の公表	評価委員会等によるフォローアップ			
																予算等の資源配分への反映	研究開発の質の向上のための助言等	施策、政策等の企画立案の改善	その他							
文部科学省	橋渡し研究支援推進プログラム	ライフサイエンス課	2011	①事業推進主体	○(明文化している)	①基本的には同じ評価者を選定	○		③評価委員会・検討会等が設定	×	○	○(事業の評価委員会または審議会による報告書のとりまとめ)	○	○	×	×	○(評価実施主体の助言等を事業運営等に活用)	○(評価実施主体の助言等を施策・政策立案に活用)	×	×	×	×	×	×		
	分子イメージング研究プログラム	研究振興戦略官付	2011									○	○(評価委員によるヒアリング等。)	×											×	○(新規事業の政策・施策に反映)
	首都直下地震防災・減災特別プロジェクト	地震・防災研究課	2011																							
	21世紀気候変動予測革新プログラム	環境エネルギー課	2012		○明文化していないが設定している。(気候変動に関する専門的知見を有すること)	②一部同じ評価者を残しつつ異なる評価者を加えて選定		②研究開発実施主体と事業推進主体(推進体制、事業全体のマネジメント等)の両方	②外部評価者から構成される委員会、検討会等による合議制	②評価者の意見を踏まえて評価事務局が設定	未定	未定	未定	未定	未定			未定	未定	未定	未定	未定	未定	未定	未定	
宇宙航空研究開発機構(JAXA)	陸域観測技術衛星「だいち」(ALOS)プロジェクト	宇宙利用推進室	2012		○明文化していないが設定している(宇宙分野に関する専門的知見を有すること)	①基本的には同じ評価者を選定					③評価委員会・検討会等が設定	○	○	○(評価項目として成果及び成否の要因分析を設定しており、研究開発実施主体が調査・分析したデータを会議の場で提示してもらっている)	○	○	未定	未定	○(評価実施主体の助言等を施策・政策立案に活用予定)	未定	○	未定	未定	未定	未定	未定
																	がん研究助成金事業	医政局国立病院課	2011	①事業推進主体	○(明文化していないが設定している:がん研究に関する専門的知見を有すること)	④(事前・中間評価は実施なし)	○	①研究開発実施主体のみ	②外部評価者から構成される委員会、検討会等による合議制	①評価事務局が設定

研究開発事業(研究資金制度は除く)の外部評価の実施状況【終了時評価】

府省又は独立行政法人名	研究開発事業名 (研究資金制度は除く)	事業推進主体 (事業推進部署)	評価の実施 時期	評価実施主体 (評価事務局)	評価者の選任			評価方法						評価の審議過程の公表		評価結果の活用							
					事業の性格に対応した選任基準の設定	評価のフェーズ間の関係	評価者の公表	評価対象	評価の審議方法	評価の観点、評価項目・評価基準の設定	研究開発実施主体による自己評価の有無	事業推進主体による自己評価の有無	調査・分析の実施の有無	評価に供した資料の公表	議事概要の公表	評価結果の活用内容				活用状況のモニタリング	評価者への活用状況の通知	活用状況の公表	評価委員会等によるフォローアップ
																予算等の資源配分への反映	研究開発の質の向上のための助言等	施策、政策等の企画立案の改善	その他				
農林水産省	動物ゲノムを活用した新市場創出のための技術開発 (旧:アグリ・ゲノム研究の総合的な推進)	研究開発官(食の安全、基礎・基盤)室	2011年度	②評価部署	○	①基本的には同じ評価者を選定	○	②研究開発実施主体と事業推進主体(推進体制、事業全体のマネージメント等)の両方	②外部評価者から構成される委員会、検討会等による合議制	①評価事務局が設定	×	○	○外部評価者によるヒアリングを実施	○	○	×	○評価結果を踏まえ、研究課題及びその計画の見直し又は中止等を検討	○成果の普及・実用化に向けた施策の企画・立案時に適切に反映	-	×	×	×	×
	地域活性化のためのバイオマス利用技術の開発	研究開発官(環境)室	2011年度																				
	新農業展開ゲノムプロジェクト	研究開発官(食の安全、基礎・基盤)室	2011年度																				
経済産業省	地域新生コンソーシアム研究開発事業	地域技術課	2009年度	①事業推進主体	○	③基本的には異なる評価者を選定	○	③その他(事業推進主体)	②外部評価者から構成される委員会、検討会等による合議制	①評価事務局が設定	×	×	○	○	○	○(評価結果も活用しつつ実施)	○(評価結果も活用しつつ実施)	○(評価結果も活用しつつ実施)	×	○	○	○	○
			2009年度	②評価部署		①基本的には同じ評価者を選定																	
	産学連携ソフトウェア工学実践事業	情報処理振興課	2010年度	①事業推進主体		③基本的には異なる評価者を選定																	
			2010年度	②評価部署		①基本的には同じ評価者を選定																	
	石油精製高度機能融合技術開発事業	石油精製備蓄課	2010年度	①事業推進主体		③基本的には異なる評価者を選定																	
			2010年度	②評価部署		①基本的には同じ評価者を選定																	
	中小企業・ベンチャー挑戦支援事業のうち実用化研究開発事業	中小企業庁経営支援部創業・技術課	2010年度	①事業推進主体		③基本的には異なる評価者を選定																	
			2010年度	②評価部署		①基本的には同じ評価者を選定																	

研究開発事業(研究資金制度は除く)の外部評価の実施状況【終了時評価】

府省又は独立行政法人名	研究開発事業名 (研究資金制度は除く)	事業推進主体 (事業推進部署)	評価の実施 時期	評価実施主体 (評価事務局)	評価者の選任			評価方法						評価の審議過程の公表		評価結果の活用										
					事業の性格に対応した選任基準の設定	評価のフェーズ間の関係	評価者の公表	評価対象	評価の審議方法	評価の観点、評価項目・評価基準の設定	研究開発実施主体による自己評価の有無	事業推進主体による自己評価の有無	調査・分析の実施の有無	評価に供した資料の公表	議事概要の公表	評価結果の活用内容				活用状況のモニタリング	評価者への活用状況の通知	活用状況の公表	評価委員会等によるフォローアップ			
																予算等の資源配分への反映	研究開発の質の向上のための助言等	施策、政策等の企画立案の改善	その他							
経済産業省	次世代衛星基盤技術開発(準天頂衛星システム等基盤プロジェクト)	宇宙産業室	2011年度	①事業推進主体	○	③基本的には異なる評価者を選定	○	③その他(事業推進主体)	②外部評価者から構成される委員会、検討会等による合議制	①評価事務局が設定	×	×	×	○	○	○(評価結果も活用しつつ実施)	○(評価結果を活用しつつ、今後の研究開発の方向等に関して評価委員会から提言を行った。)	○(評価結果も活用しつつ実施)	×	○	○	○	○			
	植物機能を活用した高度モノ作り基盤技術開発(植物利用高付加価値物質製造基盤技術開発)	生物化学産業課	2011年度										○第3者評価委員会において、評価を実施する前に、研究開発実施主体からの資料提供、説明および質疑応答、並びに委員による意見交換を行った。													
			2011年度	②評価部署																						
	噴流床石炭ガス化発電プラント実証	電力基盤整備課	2010年度	①事業推進主体		③基本的には異なる評価者を選定											×							×	×	×(機械技術に係る技術評価であるため)
			2010年度	②評価部署																						
	遠心法ウラン濃縮事業推進費補助金	原子力立地・核燃料サイクル産業課	2010年度	①事業推進主体		①基本的には同じ評価者を選定																				
		2010年度	②評価部署																							

研究開発事業(研究資金制度は除く)の外部評価の実施状況【終了時評価】

府省又は独立行政法人名	研究開発事業名 (研究資金制度は除く)	事業推進主体 (事業推進部署)	評価の実施 時期	評価実施主体 (評価事務局)	評価者の選任			評価方法							評価の審議過程の公表		評価結果の活用						
					事業の性格に対応した選任基準の設定	評価のフェーズ間の関係	評価者の公表	評価対象	評価の審議方法	評価の観点・評価項目・評価基準の設定	研究開発実施主体による自己評価の有無	事業推進主体による自己評価の有無	調査・分析の実施の有無	評価に供した資料の公表	議事概要の公表	評価結果の活用内容				活用状況のモニタリング	評価者への活用状況の通知	活用状況の公表	評価委員会等によるフォローアップ
																予算等の資源配分への反映	研究開発の質の向上のための助言等	施策、政策等の企画立案の改善	その他				
NEDO	ゲノム創薬加速化支援バイオ基盤技術開発(化合物等を活用した生物システム制御基盤技術開発)	バイオテクノロジー・医療技術部(製造産業局生物化学産業)	2011年	②評価部署	○	②一部同じ評価者を残しつつ異なる評価者を加えて選定	○	②研究開発実施主体と事業推進主体(推進体制、事業全体のマネジメント等)の両方	②外部評価者から構成される委員会、検討会等による合議制	③評価委員会・検討会等が設定	○	○	×	○	○	-	-	-	○評価により得られた知見をマネジメントガイドラインに蓄積・活用	-	-	-	-
	次世代ロボット知能化技術開発プロジェクト	技術開発推進部(製造産業局産業機械課)	2012年																				
	次世代半導体材料・プロセス基盤(MIRAI)プロジェクト	電子・材料・ナノテクノロジー部(商務情報政策局情報通信機)	2011年																				
	水素社会構築共通基盤整備事業	新エネルギー部(資工庁省新部新エネ対策課燃料電池推進)	2010年																				
	系統連系円滑化蓄電システム技術開発	スマートコミュニティ部(資工庁省新部新エネ対策課)	2011年																				
	次世代蓄電システム実用化戦略的技術開発(次世代自動車用高性能蓄電システム技術開発)	スマートコミュニティ部(資工庁省新部新エネ対策課)	2012年																				
	環境調和型製鉄プロセス技術開発	環境部(製造産業局鉄鋼製鉄企画室)	2012年		今後委員選定予定																		
国土交通省	革新的な船舶の省エネルギー技術の研究開発	海事局安全・環境政策課・船舶産業課	終了年度(2012年度)末	②評価部署	○	①基本的には同じ評価者を選定	○	①研究開発実施主体のみ	②外部評価者から構成される委員会、検討会等による合議制	②評価者の意見を踏まえて評価事務局が設定	×	×	×	×	×	×	○評価の際、委員により助言を行う	○政策(全体の予算額、内容等)の見直しに活用	×	×	×	×	×